

女子ラグビー 青森県代表 国体初出場

初勝利目指し闘志

来月3日初戦

「福井しあわせ元気国体」向け、女子ラグビーの青森市南郷陸上競技場で最終調
体(29日〜10月9日)に県代表チームが17日、八戸を整を行った。県勢が女子ラ
グビー競技に出場するのは



全国初勝利を目指す女子ラグビー青森県代表メンバー17日、八戸市南郷陸上競技場

舞台での初勝利を目指す。
女子ラグビーは2016年の岩手国体から正式種目となり、開催県と各地区ブロック代表の計10チームで争う。青森県代表は8月に行われた国体東北ブロック大会で初優勝し、国体出場権を獲得した。

チームは昨年7月に創部された八学大女子ラグビー部を中心とした大学生と高校生の混合チームで、月2回ペースで合同練習を重ねてきた。ディフェンスで力を発揮できるフィジカルの強さと、素早くトライを狙える俊足が武器だ。

初めての国体に向け、福田康監督は「徐々にチームにまとまりができてきた。まずは決勝トーナメントに進出し、5位入賞を狙う」と意気込む。

全国で戦うのが楽しみだという鈴木佳寿音主将(八学大2年)は「自分たちが活躍することで、青森、そして東北のラグビーを盛り上げてきたい」と闘志を燃やしていた。

青森県代表は10月3日、予選プールで大阪府との初戦に臨む。

(中山瑞希)